

NPO日本朗読文化協会

朗読二ユース

2009新春号



ご挨拶 NPO日本朗読文化協会理事長 城所ひとみ

「冬はつとめて。雪の降りたるは言うべきにもあらず。霜などいと白く、またさらでも、いと寒き、火など急ぎおこして、炭もて渡るも、いとつきづきし。昼になりて、ぬるくゆるびもて行けば、炭櫃・火桶の火も、白き灰がちになりぬるはわろし」(枕草子)
ピーンとはりつめた朝の冬気色、昼ごろに温んできたころの白く灰がちになった炭。私はこの清少納言の感覚、物の本質を見透す力量が大好きです。今読み返しても現代の私達の心にまっすぐ届いてきます。



昨年は源氏物語千年紀で当協会も大きな舞台を持ち、ご好評を頂きましたが、古典の素晴らしさに改めて気づかされた年でした。昨今の協会の活躍、活動の場が大きく広がり、朗読の日を始とした朗読会、各朗読教室、港区との共催の会、ボランティア朗読、コンクール、アラカルト、音楽とのコラボレーション等、沢山の内容を充実させていくためにも会員の皆様のご協力をぜひよろしくお願い致します。本年も私全力で頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

「五感で楽しむ源氏物語」公演を終えて

10月22日、「五感で楽しむ源氏物語」の公演が行われた。矢来能楽堂は満席であった。光源氏を先頭こ、二人の女性が橋掛りから登場。ゆっくり、厳肅こ、すり足で本舞台に落ち着くと、葵の帖の朗読が始まった。

NPO 日本朗読文化協会では初めての能と朗読のコラボレーションである。源氏物語千年紀を機に能舞台での朗読を企画した時、「そんなことが出来るわけがない」と何人もの人に言われた。「第一、声が届かないよ」ともいわれた。しかしやってみなければわからないではないか・・・源氏プロジェクトチームの5人は、成せさせる決意で取り組んだ。

企画、構成、台本作り、稽古と進めていった。想像以上に難問に直面した。何よりも心配したのは、能楽堂に響き渡る声が出せるかということであった。能役者、遠藤喜久氏のご指導のもと、はじめダメばかり出ていたが、11人の出演者は日に日に変化を見せ、本番が待ち遠しくなるほどになった。遠藤喜久氏演出のおかげで、動きのある、立体的な舞台となり、「楽しむ源氏物語」だったという声を沢山いただいた。まさに、成せば成るである。ご協力くださった皆様ご感謝申し上げます。

朗読こ“型”はない、色々な試みがなされている。新しいことへ挑むには大きなエネルギーを要するが、それをしていかなければ同じ事の繰り返しである。2008年11月1日の源氏物語千年紀は私たちに、能楽堂での公演のチャンスを与えてくれた。来年から、11月1日を「古典の日」にすると宣言された。

今後も日本朗読文化協会も古典との関わりを続けていってほしい。(加藤敬子)



新春 高橋俊三

声明の高鳴り渡る淑気かな 俊忘

初詣で聞いた声明は、まことに淑気漂

うものでした。声と声とが重なり合い響き合って、それは、合唱というより、まさに群読。私の心も共鳴するようでありました。

声明というと、念仏の一種であり抹香臭いものとの印象をもたれるかもしれませんが、どうしてどうして、釈迦の誕生を祝う曲とか、新年を寿ぐ曲とか、艶やか華やかなものもあります。

そのとき、私の聞いたのは、新年の祝典曲であったのでしょう。僧の声々が高くなり低くなり、時に激しく時に伸びやかに、感動的な群読でした。

淑気とは、俳句では、新春の瑞祥の気が満ちていることをいう季語です。緊張の中にも目出度さを感じる境内の空気でした。今年、声による、どのような感動があるでしょうか。

次号も高橋俊三講師の俳句をお楽しみに・・・

朗読アラカルト 12月14日(日) 麻布区民センターホール

今まで NPO 日本朗読文化協会の朗読会に全く参加していなかった、初めての会員が多く参加してくれたことは、この会の誰でも参加できる、強制的な事前練習などなくても、当日のみの参加だけでも良いという条件が効果があったと思う。特に仕事をお持ちの方などには当日のみの出演が好評であった。この会の意義は会員の発掘にあったのでその点でも成功であった。(理事長 城所ひとみ)



生憎の雨に見舞われた12月14日(日)、一番心配だったのはうまく読めるか、スムーズに進行するかなどではなく、お客様がどれだけ入るかということでした。所謂「客席がらがら」とか「閑古鳥が鳴いている」という状況だけは絶対に避けたかったのです。とはいうもののこればかりは私たちの意思や協力だけではどうすることもできず心配でしたが、案ずるより産むが易し、終わってみれば、のべ160名余りの来場があり、常に客席には70名ほどの観客がありました。「面白かった」、「飽きずに聴けた」という評にほっと胸を撫でおろしたのです。

出演者の大半は気楽に参加できるから応募したという反面、今回出演を見合わせた方の中にはゲネプロもないのでは不安で参加できないという声も確かにありました。事前打ち合わせも最小限にとどめ、リハーサルなし、という形でしたが、こういう朗読会もあっていいのではないかということでの企画でした。そのかわり、演出、照明、音響、司会をプロで固め、ハプニングにも臨機応変に対応できるようにしました。仕込み30分でもよくあれだけの照明をつけてくださり、台本を見ながら音響を考えたくださった演出の飯田氏はじめ、メディアサウンズの方々、最初からずっと相談にのって戴き、温かく見守ってくださった城所理事長、司会の河崎さん、お手伝い戴いたスタッフの皆さん、雨の中会場に足を運んでくださった皆様、どなたにも感謝の気持ちでいっぱいです。

また、初めての試みながら好評のうちに幕を閉じることができた背景にはキスポーツ財団ならびに麻布区民センターの全面的ご支援とご協力があったことはいまでもありません。

ありがとうございました。(宮崎弥生)



波川弘世さん
寒い雨の中、朝早く遠方から聴きにきてくれた友人達ご感謝します。



田中幸子さん
ドキドキしましたが、とてもいい体験をさせていただきました。

八重洲朗読会

ご来場のお客様から協会にお問い合わせがありました。

「4月の朗読会で市原タツ子さんが読まれた『露草』を私も読みたいと思って、図書館で長い時間を掛けて探しましたが見つかりませんでした。出典を教えてください。

また、どのようにすれば八重洲の舞台上で読めるのでしょうか？

はじめて来場しましたが、とても雰囲気の良い朗読会でした。又伺います。」(新宿区 H.S.様)

協会からの回答

「露草」は安西篤子著 講談社 1996年出版「愛しく候」の中の短篇ですが、今は絶版になっております。古本屋さんにあるかもしれません。図書館では「愛しく候」で検索してください。

八重洲で読むには、まず協会の趣旨・目的をご理解されてから協会にご入会いただきます。八重洲朗読会のテープ審査を受けた後、登録できます。協会の公演は全て協会員の手で運営していますので、スタッフ協力していただけることが出演の条件です。

また訪問朗読などを行っているボランティアグループ「かもめ」にも是非お入りください。とお伝えしました。



10月は『戦争の悲しみ』の訳者井川一久氏にご来場いただき、特派員としてベトナムにいらした頃の貴重な体験をお聞きすることができました。



公演後チラシの整理をするスタッフ

1月 八重洲朗読会 [第39回]

- ◆1月10日(土)16:00~17:30 (開場 15:30)
- ◆八重洲ブックセンター本店 8階ギャラリー
- ◆入場料: 無料 (定員 120人)
- ◆隠れ川 赤江瀑作 深澤真理子
本間恵子
- 初午の女 田辺聖子作 宮内佳代子
- 舞踏会 芥川龍之介作 稲本由美子
(司会) 松本由美子

*ご来場ありがとうございました。

2月 八重洲朗読会 [第40回]

- ◆2月7日(土)16:00~17:30 (開場 15:30)
- ◆朗読
ねずみの騎士デスペローの物語
ケイト・ディカミロ作 大幡かおり
- 乳房再建 三島英子作 波川弘世
- 入札 菊池寛作 海老澤良子
- 春が来た 向田邦子作 望月鏡子
(司会) 早川とし子

一葉研究会

一葉研究会がスタートしました！！

台東区竜泉にある一葉記念館のご協力をいただきながら、樋口一葉を勉強しようという21名が集まり、11月14日から月1回の研究会がスタートしました。朗読家、熊澤南水氏に「十三夜」の朗読指導を4回お願いしました。研究会というと少々堅苦しく思われますが、まずは朗読を勉強し、さらに作品や一葉に関しての勉強も楽しみながらしていきたいと思っています。来年秋の記念館での朗読会を1つの目標として…。(坂本有子)

朗読ボランティアグループ “かもめ”



朗読のボランティアをやってみたいが何処に行ったらいいか、又どういう風にやるか分からない、という方いらっしゃいませんか？そういう方は是非一度、定例会にいらしてください。

現在、“かもめ”は毎月、児童館、本屋、高齢者施設(5ヶ所)に各2~3人で伺っています。登録しているメンバーは52名。他の活動は毎月の定例会、年に一度の朗読会、その他朗読協会の行事のお手伝いもしています。又最近では2時間の朗読会依頼もあり、活動が広がってきています。

定例会では各訪問先のボランティア報告、そしてその都度解決しなくては行けない事柄を話し合い、その後、勉強会をしています。“かもめ”が誕生して5年が経っているので、個人で蓄積している体験を発表。皆で分かち合っています。又、有料老人ホームも増えてきている現在、きめ細かい対応が必要になってきています。例えば、通いの方が多いか、永住型か、女性と男性どちらが多いか等、より多くの方に満足頂くため、どう対応するか意見を出しあっています。訪問先の職員の方から、いつも攻撃的な方が朗読を聴いた日は穏やかになりますという声を頂いたりすると、それが何よりの喜びになります。今現在、交通費は出ている所と出ない所があるので、協会からの補助金を合わせて、片道でも出せるようにと計画中です。



グランド瀬田訪問

チャリングスクエア白金訪問

ビルドモアたまプラーザⅢ訪問

今年は、勉強会で蓄積したものを冊子にしたいと思っています。それを読めば初めての人でも朗読ボランティアすぐ出来るというものを作りたい。そして “更に質の高いボランティア”を目標に活動します。

是非一緒に！

(稲本由美子)



博品館「まるごと源氏物語」物販
お手伝いの後、平野啓子さんと

かもめ朗読会 ★日時：1月25日(日) 14時~16時

★会場：高輪区民センターホール ★入場無料

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| * 恐山の黒鬼 | 西澤實 作 | 小黒三重子 |
| * おはん | 宇野千代 作 | 島崎晴雄 |
| * づくしシリーズより | 久保田章 作 | 行田夏枝 |
| * 大工と猫 | 海野弘 作 | 宮内佳代子 |
| * 詩・青春 | サムエル・ウルマン 作 | 永井喜代子 |
| * 初午の女 | 田辺聖子 作 | 小川弘子 |
| * モチモチの木 | 斎藤隆介 作 | 老田明子 |
| * 三日の暮色 | 藤沢周平 作 | 海老澤良子 |

司会 山村都



住信大阪 新春朗読会 「60歳のラブレター」「源氏物語」公演

- ◆1月8日(木) 13:15~14:15
- ◆よみうり文化センター1F ロビー 地下鉄・モノレール 千里中央駅から徒歩1分
- ◆坂本有子、松島邦、平真知子(奈良県在住)
- ◆主催:よみうり文化ホール千里中央
協力:住友信託銀行千里中央支店
* 好評のうちに終了しました。詳細は次号にて。

これからの公演

○「60歳のラブレター」朗読会

“夫から妻へ” “妻から夫へ”

大切な伴侶への、ハガキ一枚分のラブレターの数々!!

- ◆2月24日(火)18:30~19:30(開場18:00)
- ◆住友信託銀行東京中央支店1階ロビー(東京駅八重洲南口)
- ◆朗読 白田敦子 菊地宏 近藤とうこ 佐々木富紀
永井喜代子 中村宣子 茂木英治 望月鏡子 山村都
高橋俊三(特別出演) 田中邦子(司会)
- ◆入場料:無料
- ◆定員:60名(先着予約制)
- ◆申込:協会事務局へ



○第3回朗読コンクール ☆本選☆

「夢」も「力」も、

舞台上、ためす

舞台上、競う



- ◆3月1日(日)13:00~17:00
- ◆高輪区民センターホール
- ◆共催:港区教育委員会
- ◆入場料:無料

○児玉朗朗読教室研究科Aコース修了発表会

- ◆2009年3月6日(金)14:00開演(開場13:30)
- ◆高輪区民センターホール
- ◆入場料:無料

コネスール 会場使用者募集

赤坂の喫茶店で朗読会しませんか? 会場使用者を募集しています。

コネスール:港区赤坂3-8-8 赤坂フローラルプラザ1F

土曜日午後限定で空いていればいつでも借りられます。

人数:25~35人

会場費:25人以上から=25,000円から。

(ティー&ケーキセット 1,000円×人数分のお支払い)

時間:13時設営~16時退出

その他金額等詳細は担当松島邦まで



会員からのお知らせ

会員の皆さまのご活躍をお知らせします。

投稿歓迎！事務局まで情報をお寄せ下さい。（*紙面の都合上、全ての投稿を掲載できない場合があります）

○河崎早春さんが出演します。

笑う女。笑われる男9 /BIG FACE +シアターX提携公演

『おたまじゃくしに魅せられて・・・』 歌って踊って笑って…ママさんコーラスのコメディです。

開演期間：2009年2月10日(火)～15日(日) 会場：両国 シアターXカイ (03-5624-1181)

開演時間 日…14時/水木土…15時/水土…18時半/火木金…19時

チケット 日時・座席指定・一般/ 前売り 3,800円

予約・お問い合わせ ビッグフェイス・03(5380)2214 <http://www.d2.dion.ne.jp/~bigface2/>

○飯島晶子さん&朗読教室のみなさんが出演します。

◆「子育てハッピーデー」 パパ・ママキラリ★みんなもキラキラ★

2/11(水・祝日)11:30～15:30 会場千代田区役所区民ホール

出演:早見優 MAYUMIGRACE 飯島晶子 ママゴスペルチーム

お申込:千代田区社会福祉協議会 03(5282)3711 <http://www.chiyoda-cosw.or.jp/>

◆「Spring has come!～朗読とオカリナ～」 春と共に声を響かせましょう!

3/28(土)午後1時半～会場 文京シビックセンター26階スカイホール(メトロ後樂園・春日駅直結)

出演:日本朗読文化協会と西武コミュニテイカレッジ朗読メンバー&オカリナグループ

料金 コーヒーorジュース代 お申込:出演者&VoiceK FAX 03-3998-8254

◆今年も広島「被爆ピアノ」の朗読コンサートが開催されます。

5/16(土)14:00～ 会場:赤坂区民センターホール(港区) 主催:みなと九条の会

講演:ジェームス三木 お話:矢川光則 ピアノ:奥村初枝 朗読:「ミサコの被爆ピアノ」飯島晶子

8/8(土)小山市文化センター(栃木県) 小山友の会 料金 未定

※ 5/17(日)8/9(日)公演希望の団体を募集中です。お問合せ([mail:voicek@e-mail.jp](mailto:voicek@e-mail.jp) tel090-8452-8454)



事務局から

★第7回「朗読の日」 博品館劇場公演は 6月19(金)・20(土)・21(日)の予定です。

★会員継続手続きについて

近々ご案内させていただきます。3月末までに21年度の継続お手続きをよろしくお願ひいたします。

★訃報 会員 田辺紀子様、平成20年11月にご逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

★最新情報はホームページでご覧いただけます。 <http://www.rodoku.org/>

★事務局は10:00～17:00です。(時間外は、留守電となります)

★次号は春号発行の予定です。原稿は3月15日までににお寄せ下さい。

朗読ニュース新春号 発行 2009年1月15日
NPO日本朗読文化協会 理事長 城所ひとみ
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-1-7-572 TEL:03-3479-4344 FAX:03-3401-2752
E-mail:npo-rodoku@rodoku.org <http://www.rodoku.org/>

瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」

心と心が響きあう朗読の魅力

瀬戸内寂聴訳

声に響きあう朗読の魅力 源氏物語

好評発売中

KICG-5068~69
CD2枚組
定価3,000円(税込)



- 朗読：NPO日本朗読文化協会会員
宮崎芳生・秋山雅子・岩瀬芳子
福田雅世・飯島昌子・安倍眞美
坂本有子・加藤敏子・松島 邦
- ①桐壺 ①末摘花
②藤壺 ②朧月夜
③空蟬 ③六条の御息所
④夕顔 ④明石
⑤若紫 ⑤源氏物語の魅力
- (お題 瀬戸内寂聴)

千年前の王朝の世界へ誘います

瀬戸内寂聴訳

源氏物語 上原まり

好評発売中

CD全6タイトル
定価・各2,000円(税込)



- ◆空蟬・夕顔 ■KICG-5070
◆明石・松風・薄雲 ■KICG-5071
◆若紫(上・下) ■KICG-5072
◆紅葉賀・花宴 ■KICG-5073
◆葵(上・下) ■KICG-5074
◆玉鬘(上・下) ■KICG-5075



金子みすゞの世界

～朗読の旅～歌の旅～合唱の旅～朗読の旅II
定価・各2,800円(税込)

朗読：宮崎淑子/中井貴恵/榎ふみ/紺野美沙子/小林綾子
監修：矢崎勤夫



| | | | |
|---|--|--|---|
| <p>朗読の旅 ■KICG-3081 星とたんばは/みんなを好きに 私の愛のこころ/涙の行/海 日の光/次からつぎへ/さびしいとき 水/草原の夜/さくららの水/他</p> | <p>歌の旅 ■KICG-3082 私と小鳥と鈴と/海がはんとを 星とたんばは/日の光/静かなる なぞ/砂の王国/鬼燈籠/竹とんぼ 輪まわし/蛙/つばめ/他</p> | <p>合唱の旅 ■KICG-3083 私と小鳥と鈴と/星とたんばは 砂の王国/たまたま/うさぎ/露 さびしいとき/大海/静かなる 花畑の娘さん/草原の夜/他</p> | <p>朗読の旅II ■KICG-3086 水と山/空と海/月と日 おどろく/おどろく/おどろく/おどろく なぞ/もくせい/野原の花/山と花 朝顔の娘/あさがお/山と空/他</p> |
|---|--|--|---|

| | |
|--|--|
| <p>私と小鳥と鈴と ～金子みすゞ生誕100年記念ベスト～ ■KICG-31281-9 (Disc1) 星とたんばは/みんなを好きに 見えないもの/涙の行/海 このあち/輪まわし/上/他 (Disc2) 私と小鳥と鈴と/おどろく おどろく/おどろく/おどろく おどろく/おどろく/おどろく</p> | <p>金子みすゞ大全集 ■KICG-31411-50 (Disc1) 星とたんばは/みんなを好きに 見えないもの/涙の行/海 このあち/輪まわし/上/他 おどろく/おどろく/おどろく おどろく/おどろく/おどろく</p> |
|--|--|

宮沢賢治の魅力

長岡輝子 宮沢賢治をふるさと岩手の訛りで朗読!

(原作)宮沢賢治 朗読:長岡輝子 (音楽)渡辺俊幸
定価・各2,500円(税込)



| | | |
|---|--|--|
| <p>雨ニモマケズ ■KICG-3103 雨ニモマケズ 雲の境 雲畑について よたかの屋</p> | <p>鹿踊りのはじまり ■KICG-3102 高原 噴煙少女 さしき童子のはなし 水仙月の四日 鹿踊りのはじまり</p> | <p>注文の多い料理店 ■KICG-3101 岩手公園 水鏡の朝 無声微笑 なめとや山の熊 注文の多い料理店</p> |
| <p>猫の事務所 ■KICG-3104 ちゃんがりやがうさぎ 丸善館上校煙草小景 雪道 猫の事務所</p> | <p>セロ弾きのゴーシュ ■KICG-3151 セロ弾きのゴーシュ 過労死 過労死</p> | <p>月夜のでんしんぼしら ■KICG-3152 どんぐりと山猫 月夜のでんしんぼしら 鷹十公園林</p> |

宮沢賢治の世界
■KICG-32311-2
(Disc1)
雨ニモマケズ
ちゃんがりやがうさぎ/岩手公園
噴煙少女/セロ弾きのゴーシュ
月夜のでんしんぼしら
(Disc2)
水鏡の朝/無声微笑/過労死
よたかの屋/雲畑について
注文の多い料理店
朗読:長岡輝子
CD2枚組定価3,800円(税込)

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店で求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。 ●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。